

遺伝病が家系に与える影響を見る「家系図」の活用

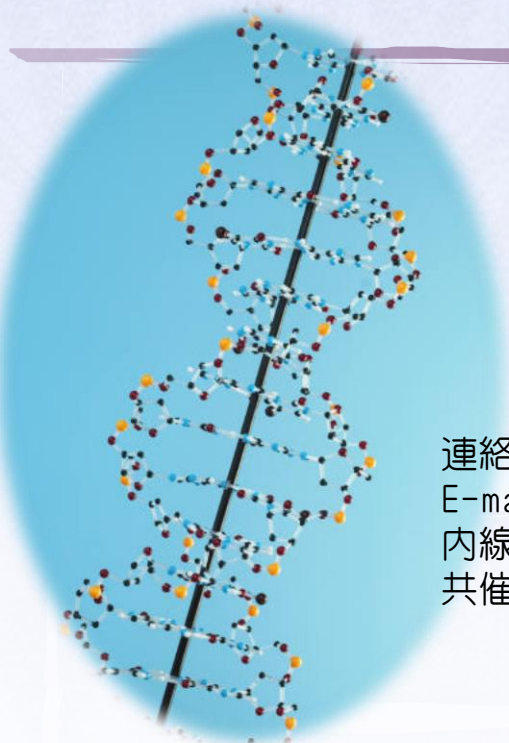
～家族への衝撃と起こり得る問題を回避するために～

遺伝病は病名告知や遺伝子検査の際に、家族の遺伝の可能性が明らかとなり、問題が複雑化することがあります。今回は家系図を用いながら、起こり得る問題、注意点、問題回避の方法について検討します。

講師：中川 奈保子
(次世代高度医療推進センター/遺伝子診療科
特命助教・認定遺伝カウンセラー)

日時：2013年8月5日(火) 18時00分～19時00分

場所：第二中央診療棟2階
がんセンター内キャンサーボード



連絡・問い合わせ先:次世代高度医療推進センター
E-mail:ngmc@med.tottori-u.ac.jp
内線:6745

共催:次世代高度医療推進センター
文部科学省「未来医療研究人材養成拠点形成事業」

※本講演会はインテンシブコース(遺伝子医療セミナーコース)の対象となります。